

はびきのこども^{ゆめ}夢プラン
(やさしい^{ばん}版)



令和6年●月
羽曳野市



はびきのこども^{ゆめ}夢プランってなに？

こどもがみんな、幸^{しあわ}せに生きる事ができるまちづくりのための^{けいかく}計画です。

は^はび^びきの^し羽^は曳^え野^の市^しがこどものために、これからどんなことをするの^かかについて書いています。

なにをめざす^{けいかく}計画なの？

こんなまちにしていきたい、という^{おも}思いをこめた^{ことば}言葉を「^{きほんりねん}基本理念」といいます。みんなでいっしょに^{せいちょう}成長できるまちにしていきたいという^{おも}思いをこめています。

^{きほんりねん} 〈基本理念〉

ひとりじゃないよ！いっしょに^{そだ}育とう
～こども・^{わかもの}若^{かがや}者が^{みらい}輝^{ゆめ}き、^{あんしん}未来への夢と安心をはぐくむまち、はびきの～

どうやってつくるの？

いま子^こ育^{そだ}てをしている人、こどもとかかわる^{ひと}仕事^{しごと}をしている人など、いろいろな人の^{ひと}意見^{いけん}を聞いてつくりま^きす。
そして、ぜひこどものみなさんからも^{いけん}意見^きを聞かせてほしい^{おも}と思っています。

どんな^{けいかく}計画をつくるの？

こども・^{わかもの}若者のために7つの^{もくひょう}目標をたてています。

^{もくひょう}目標1 ^{わかもの}こどもや若者をまちのみんなが^{ささ}支えます

- ◆こどもや^{わかもの}若者の^{けんり}権利を^{たいせつ}大切にし、^{いけん}意見を^ききちんと聞きます。
- ◆いろいろなことを^{まな}学んだり^{たいけん}体験できることを^ふ増やします。
- ◆^{あんぜん}安全で・^{あんしん}安心して^{くら}せるまちにします。

^{もくひょう}目標2 ^{けんこう}みんなの健康を^{まも}守ります

- ◆うまれてから^{おとな}大人になるまでの、みんなの^{けんこう}健康を^{まも}守ります。
- ◆^{かんせんしょう}感染症を^{ふせ}防ぎます。

^{もくひょう}目標3 ^{たす}助けを^{ひつよう}必要としている^{ひと}人を^{ささ}支えます

- ◆さまざまな^{たす}助けが^{ひつよう}必要なこどもがみんなと^{せいちょう}いっしょに成長できるようにします。
- ◆だれでも^{ゆめ}夢をもって^{おお}大きくなれるようにします。

もくひょう

目標 4

ちい

こ そだ

たす

小さいこどもの子育てを助けます

- ◆ ^{あんしん}安心して ^{けんこう}健康にこどもを ^う産み ^{そだ}育てられるようにします。
- ◆ ^{おとな}大人が ^{こ そだ}子育てにつかれたり ^{こま}困ったときに ^{ささ}支えます。
- ◆ ^{ようちえん}幼稚園・ ^{ほいくえん}保育園・ ^{えん}こども園をより ^よ良いものにします。

もくひょう

目標 5

がっこう

そだ

ばしょ

学校やまちをみんながのびのび育てる場所にします

- ◆ ^{せんせい}先生と ^{いっしょ}一緒に、みんなが ^{まな}わかりやすく ^{あんしん}学び、 ^{がっこうせいかつ}安心した学校生活 ^{おく}を送ることができるようにします。
- ◆ ^{いえ}家と ^{がっこう いがい}学校以外に、 ^{あんしん}安心して ^す過ごせる ^{ばしょ}場所を増やします。
- ◆ ^{さまざま}様々な理由で ^{りゅう}学校に行けなくなった ^いこどもを ^{ささ}支えます。

もくひょう

目標 6

わかもの

せいちょう

ささ

若者の成長を支えます

- ◆ ^{きぼう}希望する ^{がっこう}学校に通ったり、 ^{かよ}したい ^{しごと}仕事ができるよう ^{おうえん}応援します。
- ◆ ^{なや}悩んだり、 ^{こま}困ったりしている ^{わかもの}若者と ^{かぞく}家族を ^{ささ}支えます。

もくひょう

目標 7

こ そだ

ほ ごし ゃ

かてい

たす

子育てをする保護者や家庭を助けます

- ◆ ^{こ そだ}子育てにかかる ^{かね}お金が ^{すく}少なくなるようにします。
- ◆ ^{ひと}まわりの人が ^{こ そだ}子育てを ^{たす}助けてくれる ^{ちいき}地域をつくりまします。
- ◆ ^{おや}ひとり ^{かてい}親の ^{たす}家庭など ^{ひつよう}助けが必要な ^{かてい}家庭を ^{ささ}支えます。

とく たいせつ
特に大切にすることは？

この計画の中で、特に次の3つを大切にします。



わかもの こえ き
こどもや若者の声を聞きます

- ◆こどもや若者にかかわることを決めるときには、こどもや若者の意見いけんを聞いて、それをいかすようにします。
- ◆こどもや若者が自分の意見いけんを言える、聞いてもらえるまちになるよう、こどもの権利けんりを大切にしなければならないことを、いろいろな人ひとに伝えます。



こ そだ ひと こま たす
子育てをしている人の困りごとを助けます

- ◆保育園やこども園などに入りたくても入れないこどもが出ないようにします。

◆^{ちいき}地域で^{おやこ}親子が^{あつ}集まって^す過ごせる^{ばしょ}場所をつくるなど、^{こそだ}子育てがしやすいまちにします。

◆こどもが^{あんしん}安心して^す過ごせる^{あそ}遊び場を^ば増やしたり、より^よ良いものになるようにします。



^{せいちょう}こどもの^{おう}成長に^{ひつよう}応じて^{たす}必要な助けが
うけられるようにします

◆すべてのこどもと^{こそだ}子育てする^{ほごしや}保護者を^{ささ}支え、だれでも^{そうだん}相談でき、
その人により^{ひと}そった^{たす}助けを^う受けられる「こども^{かてい}家庭センター」を
より^よ良いものにします。

◆^{がっこう}学校と^{しやくしょ}市役所が^{きょうりよく}協力して、こどもや^{かてい}家庭に^{ひつよう}必要な^{たす}助けが^{とど}届くようにします。

◆こども・^{わかもの}若者が^{ゆめ}夢に^む向かって^{しゃかい}チャレンジできる社会をつくっていきます。

